

平成18年度 第2回津波災害の軽減方策に関する研究委員会議題

日 時：平成18年11月24日（金） 13時30分～17時00分

場 所：機械会館第3会議室（建築会館左隣）

出席者：有川，石川，運上，奥田，小路，庄司，藤間，松富，Agussalim Salim（敬称略）

議題1. 平成18年度 第1回委員会議事録（案）について（資料2-1）

議事録（案）が承認された。

議題2. 報 告

■北スマトラ詳細調査について（資料2-2）

松富委員長から，委員会予算10万円程度の使途を含めて，調査の説明があった。

■その他

・本年度の委員会目標は目次案を作成することとする。

議題3. 話題提供 （13：40～14：10）

■有川太郎委員 港湾空港技術研究所

題目：本年度の実験計画について

【意見】

- ・データ提供の方法は？
- ・荷重のモーメントとバラツキは？
- ・建物の構造についてのコメント（石川委員）。

議題4. 話題提供2（14：15～15：05）

■Agussalim Salim先生 シャクアラ大学（インドネシア）

題目：インドネシアにおける橋梁に関する津波被害

【意見】

- ・どのくらいの橋の数が残ったか？
- ・橋梁被害はスパンで分類してはどうか？
- ・長い橋梁にはどのような力やモーメントが効いてくるか？
- ・小さい橋に関してはどうか？
- ・修復しているプロセスの情報を入手することは出来るか？

議題5. 話題提供3（15：10～16：00）

■庄司 学先生 筑波大学

題目：津波による橋梁被害

【意見】

- ・実現象にあわないのでは？
- ・設計に活かしていくのか？

議題6. 話題提供4（16：05～16：55）

■ 藤間功司委員 防衛大学

題目：北スマトラとジャワ島南西沖地震津波の調査報告

- ・ 1年7ヶ月後でもある程度の精度の津波痕跡高が得られた。
- ・ 理由はよくわからないが、空のパームオイルタンクは流されず、満タンのタンクが流された。
- ・ Pangandaran などの低平地で大きな被害が発生した。

議題7. 今後の活動について（資料2-3）

- ・ 目次案を提出する。
- ・ 今後の15万の予算使用計画

議題8. その他

- ・ 次回委員会は奥田委員，松富委員らが話題提供予定。開催時期は2月下旬以降。

有川 記